

人形がつなぐ 地域の輪

鬼池ひなの会実行委員会



女兒の健やかな成長と幸せを願ひ飾られるひな人形。押し入れで眠ったままの人形を「みんなで囲んで楽しめたらいいね」というつぶやきを、文化委員だった野崎秀登さんが地区の文化事業として平成24年にスタートさせた。7組だった段飾りも、寄贈も含めると今では22組。他にも地域の皆さんがボランティアで作る飾り雛や「さげもん」という吊るし飾り、陶器のひな人形などが家々の軒先や会場を彩っている。

口コミで広がりを見せ、町外からもたくさんの方が訪れるようになった。

「地域の皆さんの協力なしにはここまでできませんでした。鬼池の地域力を感じています」と野崎さん。

飾り付けや片づけ、保管も大変になり苦勞も増えたが、地域住民のためのひなの会という当初の目的を忘れることなく、身の丈に合った活動を今後も続けていきたいと第7回の企画にも熱が入る。

総合型地域スポーツクラブ うしぶかいキキクラブ

地域の人たちによる、地域のためのスポーツクラブとして平成15年に設立され、会員になるとクラブが実施している全てのスポーツ種目に参加できます。幼児から高齢者まで現在会員は117人でうち小学生は30人。キッズ向けの種目は、バスケットボールやサッカーがあります。家族そろってスポーツを始めませんか。



バスケットボール

練習 月曜日は、牛深小学校体育館で午後5時30分から2時間。水曜日は、牛深総合体育館で午後7時30分から2時間。

問 事務局(牛深総合体育館内) 太田さん ☎06311・090(5294)1199

みんなで楽しく
がんばってます
(笑)



キッズ・ジュニアサッカー

練習 第2・第4木曜日に牛深総合体育館で午後7時30分から2時間。

みんなで楽しく
サッカーしています。



スポーツ大好き子

小学生社会体育クラブ紹介

年末のイベントとして定着したクリスマスは、もとはイエス・キリストの誕生を祝うお祭りです。今号では、クリスマスなど江戸時代の潜伏キリシタンの風習について紹介します。

「天草の崎津集落」

世界遺産登録への道

Road to World Heritage



▲史料：上田家文書

一、霜月八暦の上の中を取て祝日と致魚肉四足を遣ひ申候、尤四足無之時ハ魚斗遣申候、其翌春より五十五日過て精進ニ入申候ニ付入と申五十五日め一日精進し翼日より四十九日めを上りと申候、魚肉を相用ひ祝仕申候、祝日ニ者握り飯精進の節ハ豆腐を用申候、

「霜月(旧暦11月)の15日頃を祝い日として、魚肉や四足(牛肉)を供えています。四足がないときは、魚だけを供えています。」この記述から現在の12月25日のキリストの誕生を祝うクリスマスに、魚肉や四足の動物(牛肉)を供えていたことが分かります。魚肉を供えることは、漁村である崎津らしい行為といえます。しかし、今ではみんなが食べている牛肉も、当時は禁止されており、役人に見つからないようひそかに供えていたのでしょう。

他にも、どうす様を魚神として信仰し、朝夕「あんめんりゆす」と唱えていたことや、1週間の暦に従って生活をしていること、墓に参るときは、手を組んで祈りを捧げていること…などの記載があります。

世界遺産登録トピックス

中学生が崎津を案内いたします！

10月22日、河浦中学校の2・3年生10人が、崎津集落を案内する観光ボランティアガイドとしてデビューしました。

今年3月に閉校した河浦高校が、2年前から行っていた同ガイド。中学生の妹が「私もしてみたい」と声を上げたことがきっかけで、7月から市が5回の講座を実施し養成しました。

緊張したようすで観光客10人を迎ええた生徒たち。崎津教会や崎津諏訪神社など5カ所を案内しながら、手作りのパネルを使って崎津の歴史や特徴などを説明しました。

今後も月に1回(日曜日)、天草ぐるっと周遊バスを利用する観光客を対象にガイドします。

問 本庁・観光振興課(天草宝島国際交流会館ポルト内) ☎026787



▲中学生によるガイドのようす

【問い合わせ先】 本庁・世界遺産推進室 (河浦支所内) ☎061116